

事業報告(令和5年度)

3年あまり続いたコロナ禍も次第に下火になり、2023年度は、当奨学財団においても、ようやく本来の目標・活動が軌道に乗ってきた1年と言える。

【財団の基金】

まず、財団の基金となる会員からの寄付については、2021年の100周年記念募金終了しても継続して湘友会員を中心にご厚志が寄せられ(文末別表参照)、2024年3月末現在で、1億6千万円に達しており、財団発足当初の匿名寄付及び湘友会特別会計から拠出された基金を含めると、2億円を有する財団となっている。

【奨学金給付】

これに対し、2022年度までは、コロナ禍等の影響もあり、奨学金申請者が予想以上に少なく、年間の奨学金給付金額も予定をかなり下回る数字だったが、2023年度は、一気に1000万円を超える奨学金を給付することとなった(文末別表参照)。

【給付金額について】

なお、この1年間の物価の高騰と円安の高止まりを踏まえて、2023年当初から奨学金の給付額を従来の1.5倍としたが、しばらくは、社会情勢を注視しながらも、この金額で給付していくこととした。

【留学先等について】

また、留学先についても、当初はアメリカがほとんどだったが、最近はアジアにも目が向けられ、香港や韓国などや、ヨーロッパでもチェコやスイスなどへの留学が目だつようになった。母校のスクールモットーである“私たちの活躍する舞台は世界です”の“世界”が、文字通り世界各国・地域に広がりつつあることを実感している。

【留学期間】

留学期間についても、1年以上が大半だが、現在では、まず数ヶ月という比較的短い留学を経験し、その後、長期の留学を志向する生徒も増えてきた。

【積極的な海外研修】

また、短期海外研修は、現在のところ、アメリカの大学で行う次世代リーダー養成プログラムに参加する生徒が多く、首都圏公立進学校校長会主催、神奈川県教育委員会主催いずれも、毎年湘南生が積極的に参加しているのを見ると、非常に頼もしく感じる次第である。2023年度は併せて11名の生徒が参加した。

【湘友会・財団への感謝】

ところで、奨学金を得て留学・研修を行った生徒は「報告書」を提出しているが、皆、このような留学・研修の機会を与えてくれた湘友会・財団に深く感謝している旨を記している。このような報告書を他の生徒にも展示して、更に多くの生徒が海外留学・研修に参加するように仕向けることが財団にも求められ

ている。

【学校・湘友会共催の海外研修旅行と財団の短期海外研修について】

さて、財団の発足する前から(2013年～)、湘友会は学校と共催で、a)「海外研修旅行」(毎年3月末、1週間～10日ほど。40名ほど参加)を実施しており、湘友会から、経費の一部(事前語学研修費など)を支援しているが、財団ができ、財団が b)「短期研修旅行」に対し奨学金を給付することになると、a)における研修内容がb)のそれと重複することもあることから、a)にも財団から幾ばくかの支援ができないかという要望が、学校やPTAなどから上がってきた。

a)は基本的に湘南生同士の内々の団体旅行であり、b)は個人の自発的な研修旅行であることから、同一視できないが、同じ湘南生の海外研修という視点に立ち、3月の理事会に於いて、a)の「海外研修旅行」参加者にも、一人あたり5万円を財団から給付することにした。

いずれにせよ、湘南生が在学中から世界に羽ばたく意識を持ち、留学・研修を通じて、将来のグローバル人材資質向上を目指すことを願ってやまない。

なお、湘友会HPの「財団のページ」には、これまでの奨学金給付式の様子が掲載されており、ご覧いただければ幸いである。

募金状況 (2019.6～2024.1)

	件数 (件)	金額 (円)
2019 年度	1735	74,928,668
2020 年度	1391	31,296,111
2021 年度	988	23,152,512
2022 年度	595	17,486,000
2023 年度	518	13,527,000
合計	5227	160,390,291

2023 年度(令和 5 年度)奨学金給付状況

研修・留学名称	学年 (男/女)	奨学金/給付日
[海外留学] カナダ: ヴィクトリア大学 グフタフソン・ビジネス学部	2022.3 卒業 女子 1 名	30 万円 (2023.5)
[海外留学] カナダ: アルバータ大学 International Visiting Student Program	2022.3 卒業 男子 1 名	75 万円 (2023.5)
[進学奨学金] 東京大学教養学部文科 1 類在学	2022.3 卒業 男子 1 名	75 万円 (2023.7)
[海外留学] Baguio JIC (Philippines)	2023.3 卒業 女子 1 名	30 万円 (2023.7)
[海外留学] 香港大学 Faculty of Arts	2022.3 卒業 男子 1 名	75 万円 (2023.7)
[海外留学] Grey Stone College Digital Marketing Social Media(Canada)	2022.3 卒業 女子 1 名	75 万円 (2023.7)

[海外留学] Orange Coast College(USA)	2023 年卒業 女子 1 名	75 万円 (2023. 7)
[短期海外研修] アメリカ：サンノセ州立大学 (次世代リーダー養成プログラム)	2 年 女子 1 名 1 年 女子 1 名	各 30 万円 (2023. 7)
[海外留学] 韓国外国語大学 KFL 学部	2023. 3 卒業 女子 1 名	75 万円 (2023. 8)
[短期海外研修] アメリカ：サンノセ州立大学 (次世代リーダー養成プログラム)	2 年 男子 1 名	30 万円 (2023. 8)
[海外留学] アメリカ：EF 高校交換留学	2 年 男子 1 名	75 万円 (2023. 8)
[海外留学] スイスの高校	2 年 女子 1 名	75 万円 (2024. 1)
[短期海外研修] アメリカ：カリフォルニアパークレー校 (次世代リーダー養成プログラム)	2 年 男子 1 名 1 年 男子 2 名 1 年 女子 4 名	各 30 万円 (2024. 1)
[海外留学] Canadian College Trade Management	2022 年卒業 女子 1 名	75 万円 (2024. 3)
[海外留学] University of California, Davis	2023 年卒業 女子 1 名	75 万円 (2024. 3)
[進学奨学金] お茶の水女子大学理学部物理学科	2024 年卒業 女子 1 名	75 万円 (2024. 3)

これまでに延べ70名に2261万円を給付

貸借対照表(令和5年度)〔第7期〕

令和6年(2024年)3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度(第7期)	前年度(第6期)	当年度中増減
I 資産の部			
1 流 動 資 産			
預金	18,277	27,561	△ 9,284
流動資産合計	18,277	27,561	△ 9,284
2 固 定 資 産			
(1)基本財産			
預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2)特定資産			
奨学基金積立資産	172,437,823	172,927,590	△ 489,767
法人運営積立資産	7,857,344	7,268,776	588,568
特定資産合計	180,295,167	180,196,366	98,801
(3)その他の固定資産			
その他の固定資産合計			
固定資産合計	183,295,167	183,196,366	98,801
資 産 合 計	183,313,444	183,223,927	89,517
II 負債の部			
I 流動負債			
未払金	18,277	0	18,277
流動負債合計	18,277	0	18,277
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負 債 合 計	18,277	0	18,277
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	183,295,167	183,223,927	71,240
指定正味財産合計	183,295,167	183,223,927	71,240
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	0
(うち特定財産への充当額)	(180,295,167)	(180,196,366)	(98,801)
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	183,295,167	183,223,927	71,240
負債及び正味財産合計	183,313,444	183,223,927	89,517

正味財産増減計算書(令和5年度)決算 [第7期]

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度 実績	前年度 実績	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
受取寄付金	13,455,760	2,557,365	10,898,395
受取寄付金振替額	13,455,760	2,557,365	10,898,395
雑収益	2,331	576	1,755
受取利息	2,331	576	1,755
経常収益計	13,458,091	2,557,941	10,900,150
(2)経常費用			
事業費	13,367,978	2,457,022	10,910,956
奨学金	11,850,000	1,950,000	9,900,000
助成金	0	148,000	△ 148,000
消耗品費	19,434	13,646	5,788
通信運搬費	44,436	51,744	△ 7,308
旅費交通費	0	8,000	△ 8,000
手数料	137,953	230,374	△ 92,421
水道光熱費	33,540	41,610	△ 8,070
租税公課	0	0	0
会議費	0	0	0
備品購入費	0	0	0
雑費	17,680	13,648	4,032
募金関連経費	1,264,935		
管理費	90,113	100,919	△ 10,806
消耗品費	19,434	13,646	5,788
通信運搬費	1,420	560	860
旅費交通費	22,000	14,000	8,000
手数料	220	770	△ 550
光熱水料費	33,540	41,611	△ 8,071
租税公課	1,080	6,230	△ 5,150
会議費	4,840	9,460	△ 4,620
備品購入費	0	0	0
雑費	7,579	14,642	△ 7,063
経常費用計	13,458,091	2,557,941	10,900,150
当期経常増減額			0
2.経常外増減の部			
(1).経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2).経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	13,527,000	17,486,000	△ 3,959,000
受取寄付金	13,527,000	17,486,000	△ 3,959,000
一般正味財産への振替額	13,455,760	2,557,365	10,898,395
一般正味財産への振替額	13,455,760	2,557,365	10,898,395
当期指定正味財産増減額	71,240	14,928,635	△ 14,857,395
指定正味財産期首残高	183,223,927	168,295,292	14,928,635
指定正味財産期末残高	183,295,167	183,223,927	71,240
III 正味財産期末残高	183,295,167	183,223,927	71,240